

# 令和5年11月28日部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和5年11月28日（火） 午前8時35分から午前9時28分まで
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、西澤副市長、松山副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、新産業創造推進局長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、及び関係課職員

## ◇会議内容

### <市長あいさつ>

- ・明後日11月30日に12月市議会定例会が開会する。市長就任から2年が経ち、この2年間の成果と今後の政策展開など、今月17日の記者発表会で示した内容について質問されることが予想される。また、今回の定例会から、答弁ヒアリングを含め、タブレット端末によるペーパーレス化を推進する。事務の効率化だけではなく、環境にも配慮した取組となるため、各部局の職員にも周知をお願いしたい。
- ・先日、各会派から来年度の予算編成に対する要望をいただき、懇談した。会派からは、市民生活や経済活動がコロナ禍から平時に戻りつつある今こそ、未来に向けた戦略的な投資を行い、市が持つ強みを活かした新たな取組への積極的なチャレンジを求められている。県の11月補正予算案の情報を含め、国の来年度予算の情報とともに、市民や事業者のニーズを的確に把握しながら、本市の今後の予算案を調整いただきたい。同時に、財源の確保に当たっては、国や県への働きかけを積極的に行っていただきたい。
- ・先週22日に都市ブランドデザインのロゴと、タグラインの記者発表を行った。まずは、市民の目に触れるよう、市公式ホームページの意匠替えや職員の名札、名刺などの変更の準備を進めている。今後、準備が整ったものは、順次変更を行っていきたい。各部局においても、業務の中で積極的に活用を検討するとともに、全庁的に新たな活用のアイデアがあれば、提案いただきたい。
- ・インフルエンザが、学校を中心に拡大し、学級閉鎖が増加している。長野県においても警報を発表している。各自が体調管理に留意するとともに、所属においても定期的な換気、職員の体調確認など、職場環境をしっかりと調整するよう、お願いしたい。

## 1 協議事項

### （1）組織・機構の見直しについて（総務部）

標記事項について、総務部長から説明した。

#### ○質疑

[市長] 時代の変化への対応であるとか、まちの資源を最大限に活かすなど、良く考えられた再編案だと思う。

また、私がたびたび申し上げているチームとしてしっかり機能する可能性のある再編だと思う。

[財政部長] 再編される場所については、どこの課が事業を所管するのかということもよく考えて欲しい。特に新規事業を6年度から実施するところもあると思うので、しっかりと検討をお願いしたい。

[総務部長] 一旦組織の器を決めてから、事務事業の所管替えなど漏れのないように対応したい。

[新産業創造推進局長] 新産業創造推進局ができて2年目となり、いろいろなアプローチの仕方、既存の枠にとらわれない形で、企業や関係者の皆さんとネットワークを広げてきている。部局横断的になってきている部分もあるので、力が発揮できるような課の構成となるよう研究し、前向きな組織改正となるよう調整してまいりたい。

[西澤副市長] 再編ということだが、拡充というイメージもあると思う。マンパワー的には正規職員が少し増えるイメージで良いのか。

[総務部長] 定年延長が今年度から始まるので、退職される方もいるが、全体的には正規職員数が増えていくだろうと思っている。ただし、今年度定年を迎える職員は一番少ない年なので、来年度、多くは期待できない。また、国スポの関係など前倒しで職員を配置しているところもあるので、少し整理をしながら必要な所属へ増員したいと思う。

[西澤副市長] 定年延長があり職員が増えることから、拡充する組織があっても良いのではないのか。

[保健所長] こども総合支援センターをこども未来部全体で位置づけることについて、部全体でセンターを担っていくということを我々は理解できるが、市民や議会の皆様にはかえって見えにくくなって、少し後退するような印象を与えてしまうのではないのか。むしろ、現行の形でこども総合支援センターを位置付け、こども相談室をセンターに一元化して強化したという見せ方の方が分かりやすいのではないのかと思うので、その辺も検討してほしい。

[こども未来部長] こども総合支援センターを開設して約2年が経過する中で、センターの機能をこども未来部が一体となって担うことを示したいとの観点から案を示したが、ご意見を含め検討したい。決して後退するイメージに捉えられないようにしたいと考えている。

[藤澤教育次長] 文化財は今も保存・活用という方向に向かっているので、良いサイクルをまわしていける組織だと思っている。

なお、先ほど案件説明であったとおり、条例改正に伴う検察庁との協議に時間を要するので、文化財課の市長部局への移管については本日の会議で決定いただきたい。

[企画政策部長] 商工労働課について、部全体の企画を担わせたり、中心市街地の活性化に関してソフト対策などの部分でまちづくりを担うような機能を持たせたりしても良いと思うので、名称を含めて検討いただきたい。

また、スポーツ部について、施設管理をするところは施設の管理だけになってしまう傾向があり、施設の管理と活用・振興をどのように差配するか課題があると思うので、部全体としての体制をしっかり検討していただきたい。

[総務部長] もう少し議論を進めながら、まとめていきたいと思っている。

#### ○今後の方向性

文化財課の市長部局への移管については了承とし、その他は今回の議論を踏まえて再調整をお願いする。

## (2) 林業者宿泊施設（グリーンハイツ松原）の用途廃止について（農林部）

標記事項について、農林部長から説明した。（資料1参照）

#### ○質疑

[企画政策部長] 松原区とは意見調整をしているとのことだが、鬼無里地区住民自治協議会と調整はしているのか。鬼無里地区では移住などいろいろ話を進めていることがあるので、何か意見はなかったのか。

[森林いのしか対策課長] 鬼無里地区住民自治協議会とは、鬼無里支所を通じて相談しており、この方向性については問題ないと聞いている。移住等で使うことについては、施設が老朽化していることから難しいと考えているが、今後、住民自治協議会を含めて地域の皆様と相談していきたい。

[企画政策部長] 後利用については、今後の協議ということよろしいか。

[農林部長] 本日は用途廃止について協議・決定をお願いしたい。

#### ○今後の方向性

原案を了承

## 2 その他

### (1) 生成A I (ChatGPT) の全庁でのトライアル実施について (総務部)

標記事項について、総務部長から説明した。(資料2参照)

#### ○質疑

[保健所長] 大事なことは、最終的に文書を作った人が責任を持つということだと思うので、4ページの利用ルール案の②にしっかり意識付けするような表現で加えるべきだと思う。また、生成A I でできたものを加工して使うことが多いと想定されるので、③の表現も明確にしておかなければならないと思う。

さらに、このような便利なツールを使うのと同時に、自分の頭や言葉で考えたり、コミュニケーションを取ることも忘れずにやっていかないと、どんどん便利にはなるが、職員の考える力や姿勢が弱くなっていくことが懸念されるので、その辺りも明記する必要があるのではないか。

[総務部長] 注意書きのつけ方等については、もう少し内容を詰めたいと思う。また、職員の考える力や姿勢の問題については、研修の観点も入れる必要があると思うので、検討させていただきたい。

### (2) 上田長野間の水道事業の広域化の取組について (上下水道局)

標記事項について、上下水道局長から説明した。(資料3参照)

#### ○質疑なし

以上